

# 特定化学物質の取扱量 集計結果(平成30年度 ふじみ野市)

物質区分 1: 第1種指定化学物質 2: 第2種指定化学物質 3: 県規則で定める物質

単位: kg

物質区分	物質番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
1	20	2-アミノエタノール	1	17	3,100	27	3,100	0	0
1	53	エチルベンゼン	8	3	331,400	8	120,000	0	211,400
1	71	塩化第二鉄	3	11	1,677,700	2	1,677,700	0	0
1	80	キシレン	9	1	1,045,000	3	100,000	0	945,000
1	87	クロム及び三価クロム化合物	1	17	22,000	17	22,000	0	0
1	88	六価クロム化合物	1	17	2,000	28	2,000	0	0
1	127	クロロホルム	1	17	6,800	23	6,800	0	0
1	144	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	1	17	4,500	26	4,500	0	0
1	151	1,3-ジオキソラン	1	17	1,600	31	1,600	0	0
1	186	ジクロロメタン(別名 塩化メチレン)	2	13	12,500	21	12,500	0	0
1	232	N,N-ジメチルホルムアミド	1	17	6,600	24	6,600	0	0
1	234	臭素	1	17	2,000	28	2,000	0	0
1	272	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	1	17	89,000	12	89,000	0	0
1	278	トリエチレンテトラミン	1	17	1,300	33	1,300	0	0
1	296	1,2,4-トリメチルベンゼン	8	3	635,500	5	0	0	635,500
1	297	1,3,5-トリメチルベンゼン	6	7	56,900	13	0	0	56,900
1	300	トルエン	9	1	2,529,000	1	471,000	0	2,058,000
1	308	ニッケル	1	17	24,000	16	24,000	0	0
1	309	ニッケル化合物	1	17	6,400	25	6,400	0	0
1	334	4-ヒドロキシ安息香酸メチル	1	17	17,000	19	1,000	1,000	15,000
1	341	ピペラジン	1	17	600	36	600	0	0
1	343	ピロカテコール(別名 カテコール)	1	17	650	34	650	0	0
1	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	1	17	12,000	22	12,000	0	0
1	392	ノルマル-ヘキサン	8	3	627,200	6	1,700	0	625,500
1	400	ベンゼン	7	6	119,300	11	0	0	119,300
1	405	ほう素化合物	1	17	20,000	18	20,000	0	0
1	412	マンガン及びその化合物	1	17	2,000	28	2,000	0	0
1	438	メチルナフタレン	1	17	630	35	630	0	0
3	2	アンモニア(アンモニア水を含む)	4	10	13,000	20	13,000	0	0
3	5	塩化水素(塩酸を含む)	6	7	559,100	7	559,100	0	0
3	6	塩素	2	13	220,580	9	220,580	0	0
3	21	硝酸	2	13	26,900	15	26,900	0	0
3	35	メタノール	3	11	169,610	10	169,610	0	0
3	36	メチルイソブチルケトン	2	13	49,200	14	49,200	0	0
3	38	メチル-ターシャリーブチルエーテル	1	17	1,400	32	1,400	0	0

物質 区分	物質 番号	物質名	報告数		取扱量		使用量	製造量	取り扱う量
				順位		順位			
3	41	硫酸(三酸化硫黄を含む)	5	9	674,800	4	674,800	0	0
		合計	—	—	8,971,270	—	4,303,670	1,000	4,666,600

※1 取扱量について

取扱量＝使用量＋製造量＋取り扱う量

使用量：事業所において事業活動に伴い使用した量

製造量：事業所において製造した量

取り扱う量：事業所は自ら使用せず、卸売り・小売り等をするために、事業所において貯蔵所や容器に移し替えた量

※2 その他

本集計表の取扱量等の各欄を縦・横方向に合計した数値は、合計欄の値と異なる場合がある。

報告件数および取扱量の網掛け部分は、上位5物質である。